



平成28年12月号



(きらめき利用者)



綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより

平成28年12月号

統合版第69号



つむぎ会カレンダー
28年12月から

http://www.tuwabuki.jp/01_02_tayori_sosei.html

今年も早いもので、もう師走となりましたが、皆様方にはお元気でお過ごしでしょうか。

今年一年を振り返るとそれぞれの苑でもいろいろな出来事があり、皆様方のご家庭でもいろいろな出来事があったことと存じますが、一年の締めくくりとして、やり残した事を片付けていただきたいと思います。

これからは、寒さも厳しくなりますので、健康にお気をつけて健やかな新年をお迎えになられますよう、心よりお祈り申し上げます。

職員の新規採用がありましたのでお知らせします

木村 奈緒美 綜愛苑更生部生活支援班生活支援員（嘱託） 11月1日採用

12月の行事予定

- ☆ 1日(木) 和歌山市実地指導(綜愛苑)
- ☆ 3日(土) 和歌山市障害者福祉表彰式(和歌山市役所)
- ☆ 9日(金) 父母の会 行政との反省会(紀三井寺はやし)
- ☆ 18日(日) ゆうあいスポーツフェスタ(和歌山ビッグホエール)
* 19日(月) は振替休日(綜成苑・綜愛苑)
- ☆ 26日(月) 年末大掃除(綜成苑・綜愛苑)
- ☆ 27日(火) 年末大掃除(つつじが丘苑)
- ☆ 28日(水) 仕事納め
- ☆ 30日(金) 帰省日
- ☆ 1月4日(水) 安全祈願初詣・年始会



前月の主なできごと

- ★ 1日(火) 入所者苑外活動[みさき公園](綜成苑)
- ★ 8日(火) 和歌山市社会福祉大会(市民会館小ホール)
- ★ 10・17日 インフルエンザ予防接種
- ★ 16日(水) 尾花和歌山市長奥様施設見学(綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑)
- ★ 23日(日) ジャズマラソン ビュアハート出演
- ★ 24日(木) 入所者苑外活動[みさき公園](綜成苑)
- ★ 25日(金) 通所者苑外活動[ラウンドワン和歌山](つつじが丘苑なかよし会)
- ★ 29日(火) 和歌山市実地指導(綜成苑)
- ★ 30日(水) 入所者苑外活動[マリーナシティ](綜成苑)



おめでとうございます

11月8日に北川重信様(綜成苑入所利用者北川里美様保護者)・利用者絵画クラブでご指導頂いております小川加代子様が、多年にわたり社会福祉に功労のあった方として、和歌山市社会福祉協議会より表彰されましたので報告いたします。

お悔やみ申し上げます

さる11月1日、綜成苑入所利用者である井辺和子様(74歳)がお亡くなりになりました。また11月16日、福井慶子様(綜愛苑入所者福井宏晃様母親)がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りします。

支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】

10月26日に避難訓練を綜成苑・綜愛苑合同で行ないました。いつ地震、または大雨で土砂崩れがおこるか分かりません。利用者の方々、職員は災害がおこったと想定して真剣に訓練に取り組んでいただきました。



10月27日、ウエイトレス、調理を行なう役割を決めて喫茶店に近い「純喫茶」の活動をしました。「フルーツホットケーキ」と「コーヒー」を作り、少しの時間でしたが楽しく飲食していただきました。



11月1日「みさき公園」に出掛けました。昼食はレストランでエビフライやハンバーグなどを食べて喜んでくれていました。みさき公園ではイルカショーの鑑賞や乗り物に乗り思い切って遊んできました。



(綜成苑 更生部 生活支援員 大久保 重頼・清水 良子)

【 綜成苑 授産部 】

「お腹空いたよー。一緒に早くご飯食べに行こう！！」

毎日、昼食時間になると声を掛けてくれるS君。

「先生、今日の昼食は、ごはんと唐揚げと、ほんで何やったかなあ？・・・」

いつも昼食のメニューを教えてくれるのがN君。私はこの時間の関わりが何より嬉しく大切にしたい貴重な時間である。食事時間は利用者さんにとって楽しい時間でもあり、好きなメニューだと「これ、好きや！ 美味しいな」と、口いっぱい本当に美味しそうに食べる彼らとの会話も弾みます。作業での話、友だちや遊びに行った時の話を色々目を輝かせて聞かせてくれます。

自らの障がいと困難にも堂々と明るく、楽しい生活が送れるよう利用者さんの話に耳を傾け、私たち支援員は小さな出来事にも一喜一憂し、利用者さんから信頼される支援員でありたいと、利用者さん一人ひとりの支援を大切にしていきたいと思っています。

来年始めには、新しい作業場が更に広くなって開所されます。利用者さんの「働きたい」と言う想いと「もっと頑張りたい」と言う意欲を一生懸命サポートできる楽しく働ける職場にしたいと思います。気持ちも新たに皆で力を合わせて頑張りましょう。

利用者の皆さんは授産作業での弁当パックや内職仕事を通じて、社会への適応力を身につける訓練をしています。前へ進もうとする思いが強い人ほど、自分の道を自分で切り開いてゆけると想います。将来を生きる糧となる経験を積み重ね、多くの仲間との繋がりを大切に来年一年も皆が飛躍する授産部でありたいと思います。



(綜成苑 授産部参事 柿本 伸二)

【 綜愛苑 更生部 】

10月に入ってから、喫茶支援を行なっています。イオンやジョイフル、コメダ珈琲などに出掛け、パフェやパンケーキなど好きなデザート注文し食べています。「美味し〜♪」「また行こうね☆」と皆さん笑顔で話されています。

10月23日、ピュアハートメンバーがジャズマラソンイベントに参加しました。多くのアーティストさんと一緒に歌い、ランナーに歌で声援を送りました。



(綜愛苑 更生部 生活支援員 岩橋 亜紀・内海 しのぶ)

【 きらめき 】

朝夕冷え込みがきつくなり、皆さんの健康管理も更に気をつけなければならぬ季節になって参りました。きらめきでは10時過ぎからバイタル（水分補給、検温、血圧、脈拍、健康状態）を済ませ皆で朝の歌（その月毎）を手話を交え大きな声で唄います。月に一度の調理実習の活動を皆で楽しくしています。活動中は皆で楽しく創りました。困難な場面もありましたが美味しく最後まで皆で仕上げました。創りあげた物は皆で仲良く美味しく頂きました。



（綜愛苑 更生部 生活支援員 齋藤 貴）

【 つつじが丘苑 】

就労継続支援B型を利用されていた島村さんが、H28年11月9日より、就労継続支援A型事業所である、市役所内の食堂「14階農園」さんで採用される事になりました。当初は、通う事すら困難であり、週5日の午前中のみ利用から開始し、休む事も度々ありましたが、徐々に自信を持てるようになり、少しずつ働く時間を増やせるようになり、この度めでたく、就労継続A型事業所への採用に至りました。本人自身も喜んでおり「継続して働けるよう頑張る」との事で、つつじが丘苑としても、これからの本人の更なるステップUPを影ながら支えていくつもりです。

旅立って行かれる方があれば、新たにつつじが丘苑の利用を希望する方もおられ、H28年11月11日より、新たに塩木さんがつつじが丘苑の一員となられました。塩木さんは、自分で暮らせるようにと、現在関わっている関係機関と一緒に頑張っており、その中の働く場所として、つつじが丘苑を選択されました。現在、関わっておられる関係機関と密に連携を取りながら、今後の本人さんの支援をつつじが丘苑も一緒に行っていきます。

つつじが丘苑では、多種多様な方の利用が有り、利用される方のサイクルも激しい部分がありますが、職員一同、利用される方の更なるステップUPを目指し、これからも日々支援を行っていきます。

塩木さんより

わからない事はばかりで迷惑かけますが、これから宜しくお願いします。



（つつじが丘苑 サービス管理責任者 出口 真一）

【T-JOB】

■T-JOB から1名の利用者さんが一般企業への就職が決まりました。

現在 T-JOB の就労移行支援サービス利用されている利用者さん1名が12月1日より、社会福祉法人弘心会 特別養護老人ホーム ほうらい苑の介護補助員として就職することが決まりました。T-JOB でのプログラムを通じて「今まで自分に自信がなかったが、利用を続けることで自分に自信が持てるようになった」と話してくれ、本人のこれまでの経験と特性を活かして働くことができる求人に出会い、10日間の実習と面談を重ねて就職を実現することができました。就職先とも良好な関係も築くこともでき、本人が自分らしく働き続けられるよう就職後も支援を続けてまいります。T-JOB では自己理解を深めながら、自分の強みに気づきそれを活かしながら働き続けられるためのプログラムを実施しています。今後も一人でも多く、一日でも長く、自分らしく働き続けられる社会参加できる、人を育てる支援を行なってまいります。



■ハローワーク和歌山に見学に行ってきました。

11月18日13時30分より和歌山市美園町にあるハローワーク和歌山に

①利用者さんにハローワークについて知っていただく

②ハローワークの方々に実際に利用者さんのニーズを知っていただく、ことを目的に見学に行ってきました。ハローワーク和歌山 統括職業指導官 林様に4階にある会議室に案内していただき、ハローワークの概要について説明を受け、その後2階のフロアーに案内していただき、実際に求人検索端末機を利用させていただき、具体的な求職活動を体験させていただきました。林様の話しのあと、積極的に質問する利用者さんもありハローワークに利用者さんの就職についての思いなども伝えるいい機会にもなりました。



(T-JOB 石関副主任)

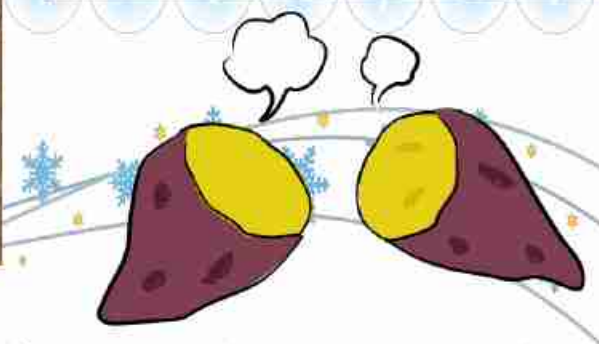
【 GHつつじが丘 】

5月から育てていた「紅あずま」「安納芋」「鳴門金時」の三種類のサツマイモを10月1日にホームの皆で収穫しました。

丁寧に周りの土を掘ってから採っている人や、大きい芋に喜んでいる人や豪快に引き抜いて芋の真ん中から折ってしまう人もいましたが、利用者全員が参加し、芋掘りを楽しんでくれていました。

芋掘り後は、利用者さんと職員でとれたてのサツマイモを使用して、芋のてんぷらを作って食べました。

みんな喜んで食べてくれており、「次もサツマイモ植えよう」という声も出ていました。今は来年の収穫を目指して玉ねぎとエンドウ豆を育てています。これからも園芸活動を通じて植物等を育てる楽しみを、利用者の皆さんに肌で感じてもらえればと思っています。



(グループホームつつじが丘 サービス管理責任者 冨田 直人)